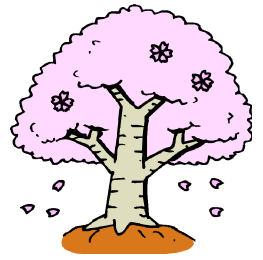


普通科

進路だより

AD ASTRA



春

うらら、素晴らしい季節が巡ってきます。日本の学校が、春に始まるのもきっと何か理由があるはず。現2年生は来年度の春、**大きな花**が咲くように、現1年生は**大きな蕾**がつくように、この春を充実したものにしなければなりません。日本語の「春」の語源は明かではありませんが、以下の

3つの説が考えられています。

- ① 田畑を「墾る（はる）」季節であることから。
- ② 草木の芽が「張る（はる）」（つぼみとなる）内側から外にエネルギーが「張る」季節であることから。
- ③ 気候の「晴る（はる）」が転じて。

この①を1年生の春に、②を2年生の春に、③を3年生の春に読み替えたとしたらまさにこの春に皆さんがしなければならないことは、明らかです。

- 1年生 … 基礎学力の充実
- 2年生 … 基礎力+応用力、進路に向かう強い意志の確立
- 3年生 … 進路実現に向けて最後の追い込み、そして目標の実現＝「晴れる」

I. 自宅学習期間（3月11日～25日）・春休み（3月27日～4月7日）に関して

自宅学習期間・春休み中は、各教科より課題が課されています。課題をしっかりと終わらせることは当たり前ですが、受け身での学習では、ノルマにしかありません。課題をきっかけとして、自主的に、発展的に学習をする必要があります。なぜならば、自宅学習期間中は、高校入試のために学校に登校できない日がほとんどです。如何に、家庭で学習するかが成績を伸ばす鍵になります。では、発展的に学習するには何を学べばよいのでしょうか。

- | | |
|-----|--|
| 1年生 | 基礎力の完成が大切です。英単語・古典単語・漢字の暗記、数学の苦手な分野を問題集で再度復習する。難しいことをする必要はありません。英・数・国の学習を中心に行ってください。 |
| 2年生 | 隙間時間に英単語・古典単語の量・質を高めることは基本ですが、先ずは、模試の復習を繰り返す行うことが大切です。苦手科目、苦手分野の克服が肝心です。模試をしっかりと自分の学習計画の中に位置づけることができるようにならなければなりません。 |

II. 2014年度 普通科 3・4月の行事

3月26日	…………… 終業式・離任式
4月 8日	…………… 始業式・着任式
9日	…………… 課題テスト（1・2年生）、スタディーサポート（3年生）
21日～25日	…………… 教育相談週間
26日	…………… 第1回全統マーク模試（3年）

今後、飛騨高山高校普通科は、このAd astraを通じて、普通科のみなさんに進路の情報を発信していきたいと考えています。ただ、その情報を受け取ることができるかどうかは皆さんにかかっています。「自律した」受験生に成長し、未だ知らなかった自分に出会えることを期待しています。

文責: 荒川 一弘（飛騨高山高校 普通科主任）

*注「Per aspera ad astra」ラテン語で「困難を通じて星に至る」という意味です。受験勉強は困難の連続です。しかし、それを乗り越えた先に栄光が待っています。皆さんの進路目標はまさに astra です。